

今までの私とこれからの私

関根 恵実

「周りから恵み恵まれる子、実りある子になりますように」そんな願いがわたしの名前には込められている。これまでの20年間を振り返ると名前の通り多くの人に恵まれ、たくさんの学びがある人生を歩んでいると日々の生活で感じている。

わたしは今現在、栄養士になるため勉学に励んでいる。料理人である父の影響で自然と食に興味を持ち、同じように食を通して喜びと笑顔を届けたいと思うようになったのがきっかけだ。栄養士は、一人一人にあった栄養計算や厳しい衛生マニュアルに沿った食事作り、事務など業務は多岐にわたる。今までの私だったら人の命にかかわる仕事などできるはずがないと思っていた。しかし、今は違う。病気で食べたいものを食べることができない人が大勢いるという事実を知り、私ができることはただ1つ、食を通して陰から支え喜びと笑顔を届けることだと気づいた。わたしの夢への原点となった父はもういない。4月から社会人となり新たな人生がスタートするが、父から聴いた経験や言葉は大切な宝物でありこれからの栄養士人生の糧になるだろう。

この20年間支えてくれた多くの方々には感謝の気持ちでいっぱいである。夢を1番に応援してくれるのはもちろん、家に帰ると温かく迎え入れ、何かあったら心強い味方になってくれる家族。小学校から高校、大学まで多くの学びや経験の機会を与えてくださった先生方。幼いころから一緒に過ごし言葉を交わさずとも会えるだけで元気をくれる友人。いつも励ましの言葉をかけてくださる地域の方々。改めて多くの人と環境に恵まれたことを大変うれしく思う。

これからは、この感謝の気持ちを忘れず二十歳の自覚を持ち目標や夢に向かい日々精進していきたい。